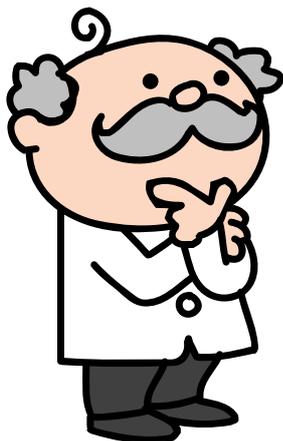


# 市町村の合併について 考えてみよう



今日本では、いくつかの市や町や村がひとつになって、  
大きな規模のまちにできないか、「市町村の合併」につ  
いて、話し合いが行われています。

国は積極的に合併を進めて、現在全国に「3190」  
ある市町村の数を「1000」くらいまで減らしたいと  
考えています。

どうして今、市町村合併が話し合われているのでしょうか。

## 市町村合併が話し合われている理由

### その1：生活や仕事では

最近は、昔と違って車や電車が便利になって、多くの人たちがよそのまちに  
出かけて、買い物や通院、仕事などをするようになりました。

人々の生活のエリアが自分の町以外にも  
広がっています。



## やくば その2：町役場の仕事が

これからは、国と市町村が仕事の役割分担やくわりぶんたんを明らかにして、なるべく市町村が自分達じぶんたちで考え、責任せきにんを持って仕事をする方法ほうほうに変えていこうということになりました。

しかし国は、小さな町や村では、人口じんこうなどの規模きぼをもう少し大きくしないと、その役割やくわりをはたせないのではないかと考えています。

### こうれいか 高齢化が進んでいます



小さな町ほど若い人たちが減り、お年寄りとしよが増える高齢化こうれいかが進んでいます。これがさらに進むと働く人の割合わりあいも減り、町を支える力ささが弱いくなって行きます。

### もんだい お金の問題

今日本では、かつて経験けいけんしたことの無い長い不景気ふけいきが続き、会社や働く人たちが国や市町村に納める税金おさ ぜいきんの額がくも少なくなりました。

国や市町村は、いろいろな対策たいさくを考えましたが、多くの借金しゃっきんをかかえるようになり、今までのような住民じゅうみんへサービスつづが続けられない心配しんぱいがあります。



## しょうらい たいせつ 町の将来をよく話し合うことが大切です

このように、いろいろな理由により、<sup>がっぺいもんだい</sup>合併問題が

話し合われています。しかし市町村にはそれぞれの

<sup>れきし</sup>歴史や<sup>ぶんか</sup>文化があり、そして人々の考え方にも<sup>ちが</sup>違いが

あります。

<sup>がっぺい</sup>合併すると町の名前が<sup>か</sup>変わるばかりではなく、<sup>じゅう</sup>住

<sup>みん</sup>民の生活、<sup>のうぎょう</sup>農業や<sup>しょうこうぎょう</sup>商工業など、町の<sup>さんぎょう</sup>産業に<sup>えいきょう</sup>影響が出

ることも考えられます。合併により、すべてが<sup>かいけつ</sup>解決

するわけでもありません。

とにかく自分達の町の<sup>しょうらい</sup>将来ですから、みんなでよく話し合っ<sup>き</sup>て決め

なければなりません。

## しせつ 町の施設や学校はどのように変わるのか

<sup>しせつ</sup>町の施設について考えてみましょう

今、それぞれの市町村には、いろいろな

<sup>もくてき</sup>目的をもったまちの<sup>しせつ</sup>施設があります。

その<sup>じゅうみん</sup>建物を住民に利用してもらうために

は、<sup>かんりにん</sup>管理人の<sup>きゅうりょう</sup>給料、電気料や水道料など、

たくさんのお金<sup>ひつよう</sup>が必要になります。

しかし今、国や市町村は、お金の問題<sup>なや</sup>に悩んでいます。



がっぺい  
合併した場合には、大きくなったまちの中で、例えば同じ目的の建物が  
たくさんある場合には、いくつかにまとめようとする考えも出てきます。

ただ、合併してもしなくても、それぞれの施設を少ないお金で、しかも  
使いやすくする方法を考えていく必要があります。

例えば、隣町どうして話し合い、おたがいの施設をそれぞれの住民が使  
えるようにすることも一つの考え方です。

「プールのように、2つあったものを1つにまとめて、もっと立派な施設  
にしたほうが良いのではないか」

「私の町には、大きな野球場は無いけど、隣の町の野球場を借りることは  
できないか」など、その他にもいろいろと考えられます。

## 学校はどうなるの

がっぺい  
合併の話し合いでは、学校のことでも大変重要な問題になります。

今のまま、変わらない学校もあれば、新しいまちの全体のバランスを考え  
て、児童生徒数の少ない小さな学校は、近くの大きな学校といっしょになる  
可能性もあります。学校から遠いところに住んでいる人などは、もしかする  
と隣町にある学校の方が近くなり、転校になるかも知れません。



とにかく、地域の人たちみんな、よく話し  
合うことが重要です。

しちょうそんがっぺい もんだい おとな むずか もんだい  
市町村合併の問題は、大人でも難しい問題で  
すが、みなさんも自分のまちの将来をもう一度  
考えてみましょう。